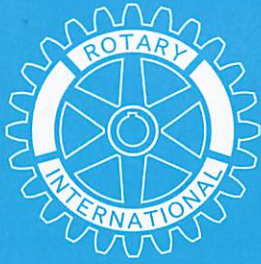


# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY 名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 名古屋東急ホテル  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 樫尾 富二  
幹事 大谷 恩  
広報・会報委員長 萩原 喜代子

No. 5

世界へのプレゼントになろう  
Be a gift to the world

2015～2016年度

RI会長  
K.R.ラビンドラン

今日の例会  
第1559回 平成27年 8月18日(火)  
卓話：名古屋市千種区長 各務 憲一様

先週の例会  
第1558回 平成27年 8月 4日(火) 晴  
桜花学園インターアクトクラブ活動報告

- ◆君が代
- ◆我らの生業
- ◆ビジター紹介
- ◆ゲスト紹介 17名  
桜花学園高等学校 IAC顧問 河合 保昌先生  
桜花学園高等学校 IACメンバー 14名  
牧野さんゲスト 宮本亜希子様 牧野和佳奈様
- ◆出席報告  
会員 38(29)名 出席 23名  
出席率 79.31%  
前々回 7/21(修正出席率) 93.55%

### 大谷幹事報告

- 1) 本日例会終了後、年次総会を行います。  
全会員そのままお残り下さい
- 2) 次週11日は休会です。次回例会は8月18日です。  
18日は理事役員会を行いますので理事役員の皆様  
はご予定下さい
- 3) ロータリーの友8月号が届いておりますのでお帰りに  
お持ち下さい
- 4) 地区大会の登録につき、出欠の返信が未だの方は早  
急に事務局まで
- 5) 本日配布ご案内：職場例会(9/1)案内

- ◆広報・会報委員会より次回卓話のご案内  
委員長 萩原喜代子さん  
次回8月18日(火)の例会にて  
名古屋市千種区長 各務 憲一様  
の卓話がございます。  
貴重なお話を頂けるとお思いますので、皆様ぜひご出席  
の程宜しくお願い致します

### ◆国際奉仕委員会報告

松岡 多加倫 君



7月31日、名鉄グランドホテルにて第2760地区の国際奉仕委員長会議が行われ、名古屋千種ロータリークラブから私が出席してまいりました。

報告会ということもあり、各ロータリークラブの事業報告が一冊の冊子になっているものをいただき、各ロータリー

クラブの国際的な奉仕活動に感銘を受けてまいりました。講演会では、開発途上国の貧困軽減と健康増進を目指した取り組みを行っているNGOである、AMDA 社会開発機構 大谷聡さまのお話をきいた。途上国の方々への支援がどれほど必要なのか、日本と比べてインフラの整備はもちろん医療環境などがどれほど遅れているのかなど、現地を見たものでないとわからない細かな問題点まで写真を見ながら知ることができた。

第2760地区国際奉仕委員会からも、グローバル補助金という制度があり、各ロータリークラブが行っている国際的な奉仕活動の計画などを委員会に提出すると、最低3万ドルからの事業からとはなるものの、補助金が出る制度を利用することもできることも教えていただいた。すでにこの制度を利用して事業を行った実績があったり、この制度からの補助金を申請中であつたり、というクラブがいくつかありました。当クラブの国際奉仕委員会のキャンヘルプタイランドなどの事業にもこの制度を活用して何かもっとタイの方々のお役に立てるのではないかと感じた次第である。

### 樫尾会長挨拶



桜花学園インターアクトクラブの14名の皆様、顧問の河合保昌先生ようこそお越しいたきました。

今年度のインターアクトクラブ年次大会が7月20日に名古屋国際会議場で行われ、立派な発表ご苦労様でした。

次年度は名古屋千種ロータリークラブと桜花学園インターアクトクラブのホストで平成28年7月18日(海の日)にウィルあいちにて行

われます。千種ロータリーとしては例会変更、全員参加で応援したいと考えております。インターアクトの委員長、幹事、会長エレクトを中心に運営委員会を立ち上げ、企画・運営を共に練っていきたいと考えております。素敵な年次総会になるよう皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

ロータリーの青少年奉仕プログラムとして、新世代のための4つのプログラムが提唱されています。

1つめのインターアクトクラブは地域社会や国際社会で活躍できる若い人材を育てようと、1962年フロリダで誕生しました。高校に在学中の生徒、または地域の12才から18才までの若い人が対象であります。少なくとも2つのプロジェクトを行うことが要請されており、国際理解と親善を推進すること、そして地域への奉仕活動です。

2つめのローターアクトクラブは18才から30才までの青年男女が対象となっています。地域社会、大学を基盤として設立されることが多く、地域社会における奉仕活動を通じて親睦を深め、個々の能力の開発、役立つ知識と技能を身につけることが求められています。

3つめはライラ、ロータリー青少年指導者養成プログラムです。12才から30才までの青少年に、年齢毎に対象を絞り、リーダーシップを発揮し、良き市民・人間として成長できるようロータリーが実施する研修プログラムであります。

4つめは青少年交換。短期と長期がありますが最高で1年間、自国以外の国で学校へ通学しホストファミリーと生活を共にして様々な体験を積みみます。若い親善大使として世界を一つにする役割を担います。

さてインターアクトクラブは現在120カ国、14,000以上が登録されています。本日出席の桜花学園高等学校インターアクトクラブは名古屋東、名古屋千種、名古屋昭和の3ロータリーの提唱で1995年に設立され、本年が20年目になります。2760地区には現在17のインターアクトクラブが登録されていますが、部員数は第2番目の65名で、顧問の河合先生ご指導のもと大活躍であります。後ほど活動発表がありますが楽しみにしています。今後の益々のご活躍・発展を期待しております。

## クラブフォーラム

### ◆太田青少年奉仕委員長より紹介

本日は千種ロータリークラブがホストの一角を務めさせて頂いております桜花学園インターアクトクラブ顧問の河合保昌先生と、クラブに所属されています14名のアクトの皆さんが、夏休み中の大変お忙しいところクラブフォーラムのお越し下さいました。本日はインターアクトクラブの皆さんが、日頃熱心に活動されています様子を ご報告いただく事になっております。それでは皆さん、どうぞ宜しくお願い致します

#### <桜花学園インターアクトクラブ>

坂田 奈々さん 山之内 美和さん 近藤 彩未さん  
川口 芳ノ華さん 谷岡 采奈さん 光本 さおいさん  
水野 紗良さん 義本 萌乃さん 河方 愛瑠さん  
辻 真祐子さん 片伯部 結香さん 布施 友紀実さん  
工藤 菜愛さん 後藤 さくらさん



こんにちは、桜花学園インターアクトクラブです。本日はお招きいただきありがとうございます。私達インターアクトクラブの活動内容についてお伝えします。

### \*各学年代表より1年間の活動報告\*

◆1年生代表 後藤 さくらさん  
私は、このインターアクトクラブに入部したばかりですが、沢山の貴重な体験をしました。募金活動や老人ホームでの手遊び、手話コーラス、保育園でのお手伝い、そしてミュージックバル演奏。素敵な体験ができたのはロータリーの方々のお陰だと思います。そしてこれらの素敵な体験を近い将来の為に生かし色々な事を学び、沢山のひとふれあい、リーダー性、積極性を高めていきたいです。そして先輩方のように周囲から信頼され尊敬されるような人になるのが目標です。

◆2年生代表 義本 萌乃さん  
私はこの部活に入って1年半が経ちました。この1年半の中で 普通の高校生ではできない沢山の体験をしてきました。そしてそこで自分を成長させることができました。1年生の時は恥ずかしがってなかなか前で話すことが出来なかったり、リーダーとして皆をまとめることも出来なかったのですが、2年生になった今、前を向いて堂々と話すことが出来るようになりました。このように成長できる環境で私たちが活動できているのも、ロータリーの方々のご支援があるからだと思います。ありがとうございます。

◆3年生代表 川口 芳ノ華さん  
私もこのインターアクトクラブに入部して2年半が過ぎようとしています。様々なボランティア活動を通して、色々な事を体験、経験させていただきました。これもロータリアンの方々のご支援あってのもです。本当にありがとうございます。自分なりにこの3年間を振り返ってみて、1年生の頃は先輩の背中を追いかけるのに必死で、只、がむしゃらに活動していました。2年生になり先輩方が引退され、部長となり、試行錯誤を繰り返していました。そして3年生になった今、新たに24名の新入部員が加わり、後輩たちの成長を強く実感しています。私達3年生は9月の初旬に引退をするので、この様に皆様方の前であったり、色々なボランティア活動に参加できるのももう1ヶ月を切ってしまいました。ですが、引退してからも桜花学園インターアクトクラブの一員であったことに誇りを持ち 過ごしていけたらと思っています。ありがとうございます。

◆使用済み切手回収報告 1年 布施 友紀実さん  
この度は、使用済み切手回収にご協力いただきありがとうございます。集まりました切手は、社会奉仕協議会を通じ「お誕生日おめでとう本部」に寄付し世界中の切手蒐集家に販売されます。そしてそのお金は施設の恵まれない子供たちに、誕生日プレゼントをするために使用されます。ロータリークラブの皆様には毎回、多くの切手

を送って戴き感謝しております。これからもどんどん枚数を増やしていき、一人でも多くの子も達が笑顔になるよう続けていきたいと思っておりますので、またのご協力宜しくお願い申し上げます。本日はありがとうございました。

◆エコキャップ回収報告 1年 工藤 菜愛さん  
 インターアクトクラブは エコキャップを回収しています。生徒の皆さん 先生方、ロータリークラブの皆様のご協力により、数多くのエコキャップを回収することができました。前年度9月26日～11月7日までに回収したエコキャップは25,910個でした。エコキャップ800個で1人分のワクチンとなります。今回は32人分のワクチンとなりました。業者の不正によりエコキャップ回収は中止となりました。ご協力ありがとうございました。

◆海外研修報告 2年 辻 真祐子さん  
 私は、7月23日～31日まで海外派遣団30名と共にオーストラリア・パースへ行ってきました。最初は、私は英語が得意ではないので、不安ばかりでとても緊張していましたが、ホストファミリーと対面しその不安はすくなくなりました。ホストファミリーはたくさんの所に連れて行っていろいろな体験をさせてくれました。そこでは、人との関わりの大切さをよくわかることができました。研修として高校や小学校に訪問し、沢山のコミュニケーションをとることができました。他にも色々な体験をすることができました。こんなにも素敵な体験ができたのもロータリークラブの皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

◆ミュージックベル演奏  
 “花は咲く”



◆手遊び “いわし”



最後に・・・



ミュージックベル演奏  
 “見上げてごらん夜空の星を”  
 “ふるさと”

◆桜花学園 I AC顧問 河合 保昌先生ご挨拶



顧問になりまして、すなわちこのインターアクトクラブができて20年経ちました。当初は部員が集まらずに3学年合わせても10人いるかないか、というような時代が何年も続きました。いつ廃部になるか、と内心いつつ頑張って参りました。現在はありがたいことに毎年20名くら

いの部員が入ってくれて、総勢60数名で活動しております。方針として“やれることは全て生徒にやらせよう”できることは全て生徒にやらせる、とても我慢の必要な事ですが、これを3年位続けていくと、全て生徒自分たちでできる、こちらが指示をしなくても事前に判断してやれるようになってくるんだという事をこのインターアクトクラブの中で学ぶことができました。

来年、年次大会のホストを輪番制で廻って参りました。千種ロータリーの方々にも一緒に協力いただいて盛り上げていきたいと思っております。明確なイメージは出来上がっておりませんが、基本は「シンプル イズベスト」でやりたいと思っております。次年度年次大会のテーマは『ぬりえ』になりました。もともとインターアクトクラブというのは勝ち負けを決めるクラブではない、それぞれが努力しているところを皆で見せ合うのが本来の姿と思っております。其々17のインターアクトクラブがありますが、色に例えるといろいろな色があり、それを塗りあうという形でひとつの大きな絵を完成させる、その大きな絵というのは全てのインターアクトだと思っております。まだまだ具体的案はございませんが、ロータリアンの皆さんと相談しながら進めていきたいと思っておりますので、また次年度7月、宜しくお願い致します。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

次年度「第27回インターアクトクラブ年次大会」  
 日程：2016年7月18日（海の日）  
 会場：ウィルあいち

年次総会

- 1, 2014-15年度 決算報告の件
- 2, 2015-16年度 予算書の件

会員挙手により承認されました



**\*特別月間（8月）名称変更のご案内\***

R I 本部からの通達により、8月の特別月間の名称が変更になりました

「会員増強・拡大月間」⇒「**会員増強・新クラブ結成推進月間**」

“Membership and New Club Development Month”

**■ガバナー月信 8月号より**

**ロータリーコーディネーターニュース**

第2ゾーンRC 金杉 誠

**\*新年度を迎えて（地域別会員増強計画概要）**

コーディネーターニュースを発行するようになりましてちょうど一年がたちました。

皆様ご承知のように、日本には第1ゾーン第2ゾーン第3ゾーンの3つのゾーンがございます。このコーディネーターニュースは、各地区を超えて日本全体での情報共有を目指しているものですが、つい先日、北R I 直前理事、杉谷 R I 理事、辰野地域別会員増強プロジェクトリーダー、及び3ゾーンのコーディネーターが日本事務局に集まりまして、15～16年度ガバナーの皆様から頂いたアンケート調査結果に基づきまして、地域別(すなわち日本全体の)会員増強計画の概要を決定いたしました。主な目標を下記に記します。

- 1、全クラブのうちの30%が、ロータリークラブセントラルで少なくとも15の目標を設定し、達成状況を記録する
- 2、各地区で新しいロータリークラブを少なくとも1クラブ設立する。
- 3、会員の男女比を縮小するため、女性会員の比率を少なくとも2%増やす
- 4、会員の年齢層を広げるため、40歳未満の会員の比率を少なくとも2%増やす
- 5、新会員推薦者の数を少なくとも1%増やす
- 6、会員維持率を少なくとも1%増やす
- 7、各クラブで会員の50%が My ROTARY に登録するよう奨励し、My ROTARY の登録者数を増やす
- 8、全クラブの30%が、ウェブサイト、ソーシャルメディア、広報関連資料を更新し、もっと生き生きしたものにす
- 9、全クラブの30%が、「クラブ評価」を実施し、多年度にわたる会員増強戦略を立てる

もちろん各地区ガバナーはそれぞれ地区目標を立てておられると思いますので、各地区での目標達成に向けてご努力頂きますようお願いいたします。今年度の特徴としては従来の会員増強の数値目標のみならず、ロータリークラブセントラルや My ROTARY への登録の数値目標が設定されていることでもあります。これはラビンドラン R I 会長の示された会長賞の必須項目に「15のクラブ目標をロータリークラブセントラルに入力する」とある事に対応したものです。何れにしろ R I は戦略計画の実践をロータリーのホームページの利用を促進するこ

とによって達成しようとしていることの表れでもありません。各地区におかれましては IT セミナー等を開催して会員全体へのご理解を賜るようお願いいたします。私たちロータリーコーディネーター、ロータリー財団コーディネーター、ロータリー公共イメージコーディネーター、恒久基金大口寄付アドバイザーは、皆様方の地区の研修にも喜んで参加いたしますので、いつでもお気軽にお声をおかけください。



**ハイライトよねやま 184**

**2014-15 年度寄付金結果**

— 14 億円を達成しました —

2014-15 年度の寄付額は約 14 億 1,500 万円でした。前年度と比べて 5.8% 増（普通寄付金 2.0% 増、特別寄付金 7.5% 増）、約 7,700 万円の増加です。寄付総額が 2008 年度以来、6 年ぶりに 14 億円を超えました。個人平均寄付額も 3 年連続で 15,000 円台を超える 15,996 円となりました。また、34 地区中 24 地区が前年度の個人平均寄付額を上回りました。会員皆様のご尽力に深く感謝いたします。新年度も変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

**ニコボックス**

堀江 宏輝

ホームクラブご無沙汰しました  
ご夫人誕生日お祝い

小林 英毅

桜花学園インターハイで4年連続優勝おめでとう  
ございます。まさに伝統の力ですね

加藤 重雄

大相撲名古屋場所が終わったら、今度は介助犬を  
支援することになりました

大谷 恩

本校バスケットボール部 インターハイ4年連続  
21回目の優勝をしました。応援ありがとうございました。  
本日インターアクトクラブがお世話になります。宜しく  
お願い致します。

竹内 眞三

「何の兆しか、この暑さ」  
只者ならず

桜花学園インターアクトの皆さん、  
この夏も元気に頑張って下さい  
計 23件



**合計64,000円**

次回例会：平成27年 8月 25日(火) 3階 バロックの間  
友愛の日